

総務文教常任委員会視察 in 熊本県高森町・宇土市

総務文教常任委員会は、このほど熊本県において、行政におけるDX（デジタル・トランスフォーメーション）について視察研修を行いました。熊本県では行政のDXの推進に力を入れており、県内で様々な取組が進められています。

10月24日には高森町を訪問。GIGAスクール取組等について研修を行いました。同町では、町づくりは人づくり、人づくりは町づくりとして、行政・教育委員会・学校における三位一体のDXの推進が進められています。研修では、同町における教育DXを推進するための組織・体制、推進状況の説明を受け、学校間での遠隔合同授業やオンライン授業、また自分のペースでも読書ができるタブレット図書館について理解を深めました。

翌25日には宇土市を訪問。窓口DXについて研修を行いました。同市では住民の利便性の向上と職員の働き方改革を両輪で進めるため、「来なくてもいい市役所」、「書かなくてもいい市役所」を目指す姿として、窓口DXを推進しています。研修では、これまでの同市におけるDXへの取組について説明を受け、同市が導入している電子母子手帳などを参考に窓口DXに対する理解を深めました。

今回の2日間の研修での成果を本市DXの推進に生かすよう努めてまいります。



(宇土市役所にて)

厚生建設常任委員会視察 in 岐阜県瑞浪市・海津市

厚生建設常任委員会は、このほど岐阜県において、協働のまちづくり、子育て世代への支援、企業立地促進などについて視察研修を行いました。

11月16日には瑞浪市を訪問。瑞浪市役所「ミライ創るまい課」プロジェクト等について研修を行いました。まちづくり基本条例に基づく取組のひとつで、学生がまちの魅力を発見するきっかけや、学生のみならず市民のシビックプライドの醸成も図られているとの説明を受け、まちづくり活動を継続可能なものとする工夫について理解を深めました。

翌17日には海津市を訪問。子育て世代包括支援センター事業、企業立地促進等について研修を行いました。子育て世代包括支援センター「りんく」での取組、出産・子育て応援事業の伴走型支援、産後ケア事業や都市計画マスタープラン等について説明を受け、長期的な未来を見据えた事業について理解を深めました。

今回の2日間の研修で得た成果を今後の施策の推進に生かすよう努めてまいります。



(瑞浪市議会議場にて)

編集後記

余寒厳しい日が続いていますがいかがお過ごしでしょうか。

このたびの令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に謹んでお悔み申し上げますとともに、被災されました皆様にご心よりお見舞い申し上げます。被災地域の皆様の安全確保、そして一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

12月議会で福塚議長の下、新たな体制でスタートしましたが、今回の市議会日よりGOJOは旧のメンバーで編集させていただきます。

議会は、市民福祉の向上や市勢の発展に寄与するための「議会基本条例」制定に向け取り組んでいます。これからもよろしくお願いたします。

議会広報編集委員会



委員長

山口 耕司

副委員長

福塚 実

委員

窪 佳秀

〃

秋本 直嗣

〃

吉田 雅範

〃 (前副議長)

藤富美恵子